



3月8日土曜日の夜、市役所本庁舎 11 階の 1103 会議室で、シン学校プロジェクト「北部中学校基本計画ワークショップ」の第 2 回を開催しました。参加者は、地域のみなさんに市職員などの運営スタッフも合わせて 22 名でした。

第 2 回のこの日、未来の北部中学校のヒントになりそうな、地域と学校の交わり方等の先進事例を見た後、4 グループに分かれて、「こんな学校になったらいいナ」や「地域と学校のつながりはこうだったらいい！」等のアイデアを付箋に書いて貼り出して、グループ内で共有し、「グループイチオシ！アイデア★トップ 3」を選んで物語を作り、朗読形式で全体に発表・共有しました。

第 2 回 過ごし方の「物語」をつくろう～物語づくり～

ふせんに書き出した「こんな過ごし方ができたらいいナ」を元に「一日」と「四季」の 2 つの時間軸のどちらをテーマにするか引ききで決め、グループごとに未来の学校の過ごし方物語を作りました。



四季物語



一日物語



A



「four seasons for people」

春…桜も満開、今年も新生が入学してくる。保育園児が学校へ遊びに来ることもある。校庭の桜で、子ども達は春を満喫できる。近所のお年寄りも楽しみにしている四季の 1 ページである。日本の四季を、生徒達だけでなく、みんなで共有したい。日本の四季は美しい。

夏…待ちに待った夏休み。涼しい場所を探し、プールに水を溜める。子どものためと頑張る母、勉強しろよ！と心で叫ぶ。盆踊りの準備を始め、浴衣を着せ七夕祭りへ。一宮に住んで良かったと思いながら、もっと盛り上げたいと踊る私。皆が一体になって楽しめる最高の場所、七夕祭り。

秋…食欲の秋。落ち葉で焼き芋。学校からは歌。合唱コンクールが開催されるらしい。私も地域サークルで合唱部に所属している。今後の参考に聴いておこう。夕方には運動。これで「食欲」「芸術」「スポーツ」全て完了である！

冬…雪が降り積もる朝。登校後みんなで雪かき。体が温まったら生徒対先生で雪合戦!! 地域の人午後から学校に集まり、あったか〜いこたつルームで談笑。夜は仕事帰りの保護者チームがこたつで新年会。あったかいね。

フリー…今の日本には、いろんな災害がやってくる。そんな時に備えよう。せつかくなら明るく楽しくイベント気分で訓練を。普段は勉強や仕事ができる場所が欲しい！Wi-Fiがあれば、ここでも会議が出来る。大人と子どもと一緒に過ごせるから、近所の人とも友達になれる。地域全体が人に優しく思いやりのある、みんなが楽しく住める場所になる。

B

「中学校は始まりの場所」

春…待ちに待ったこの日。全てが輝いて見える!! 我が家はこの 1 週間、落ち着かない日々。桜の見える中庭でこうして過ごせる幸せに感謝。これからみんなでこの場所で思い出をつくっていこう。

夏…夏休み。眠い目をこすり、学校へ。運動場でゲートボールをする地域の方に挨拶をして、木陰のミストシャワーで暑さをしのぐ。自習室に入るとゆみちゃんが。外には、盆踊り大会の準備をしている地域の人。小学生の時に行った盆踊り楽しかったな。行こうかな。勇気を出しゆみちゃんを誘った。私はこの時のことを昨日のように思い出し、地域づくり役員として生徒に挨拶をしながら盆踊りの準備をする。

秋…生徒が新聞やタブレットを見ている。タブレットは誰でも自由に使えるルールになっている。タブレットを駆使しながらレシピを探している 2 年生の鈴木。老人会の会長、田中さんも子ども食堂のメニューを考えにタブレットを借りに来た。メディアコーナーの向こうでは、生徒が芸術鑑賞会の準備をしている。壁をスクリーンに、映画「華麗なるレストラン」をみんなで観る予定だ。

冬…とうとうこの時がやってきた。登校するのも寒くて辛い時期。でも学校へ行ったら足湯がある!! 談話室にはこたつもある。今日は好きなあの人に会えるだろうか。あ、光が差し込む大きな窓から登校する姿が見え、談話室に入っていくのが見えた。

フリー…僕にはやりたいことがある。先日学校で観劇をした時に、舞台上で演者が輝く姿を見て、一層その想いを強くした。「音楽の道で生きたい」その一言がどうしても父に言えず、今も廊下にある丸椅子に腰かけ、帰宅できずにいる。



C 「ワクワク物語」

朝…見守りを兼ね地域の高齢者が共に登校する。校門をくぐり、下足箱へ向かうが、プロジェクトマッピングの錦鯉が泳ぐ床で朝から楽しい気分になるだろう。始業前には木で彩られたフリースペースで授業準備などを行っている。学校へ来た地域の高齢者は、生徒の楽しそうな姿を見ながらフリースペースの片隅でお茶を楽しむ。なんと微笑ましい朝だろう。

昼…今日も午前の授業を乗り切った。楽しい給食、今日はどこで食べようか。外も良いし、木の香りで癒されるフリースペースも良い。食後は、畳スペースで横になってくつろごう。午後の授業。今は黒板を使わず未来型スクリーンを使って、工夫された授業を吸収する。今日も楽しく、リフレッシュしながら学び、ワクワクが広がる学校が最高だった。

夕…子ども達は授業の復習と宿題で頭がいっぱい。受験生は志望校を目指し、図書館で勉強。それを横目に地域の方達は、町内会議や、家庭科室で料理の勉強などの時間を過ごし、充実した一日になる。

夜…夕飯後、部屋の灯りに人が集まる。尺八は趣味のスペース、相談がある子どもは「きよP110番」。運動したい人は卓球スペース、子どもの悩みがある保護者は「ゆきえの部屋」。それぞれの場所で夜を過ごす。子どもは大人から学び、大人は子どもを通し認知症予防。そして地域で子どもを見守るように。子どもも大人を見守り、助け合う。共に寄り添う社会へ！ あぁ良い一日だった。

フリー…未来の学校がここにはある。1人1台PCを持ち、全館Wi-Fiの学校でPCに授業内容を書きこんでいる。もちろん自宅に帰ってもそのPCを見ながら復習。未来の学校は先生にも優しい。子ども達や地域の人だけでなく、先生達のための休憩スペースも整っている。そして休日には地域の人や子ども達が集まり、交流し、運動する。みんなと一緒に暮らしている場所が学校である

D 「We love 北中」 ～Hokuchu カフェからのまなざし～

朝…夜明け前、大人が学校の門をくぐる。食堂の鍵を開け、お湯を沸かしながら今日は誰が来るかと思ひ巡らせている。一息ついたところでおにぎりを握る。そこへ受験を控える中学生がきた。自習スペースで勉強を始める。しばらくして小学生の兄弟が。両親は共働きで、時々食堂にやってくる。おにぎりを頬張りながら笑い合う姿にホッとする。

昼…太陽サンSUN、窓の外では中学生と、近所のおじいちゃん達が緑化ゾーンで野菜作りやガーデニングで楽しそう。お腹がすいたら、僕達と先生も、緑化ゾーンにいた地域の人も一緒にお昼ご飯。色々話を聞いたよ。野菜の種まきに、雨や水撒きが必要なことや、手入れの事も。食後は一緒に話しながら休憩。畳の香り、なんだか落ち着く。ベッドやハンモックも心地良い…お昼寝タイム。

夕…授業終わりのチャイムが鳴って中学生が出てきた。それぞれ楽しそうな顔で歩いていく。部活に向かう子、宿題をみんなで片付けようとする子、それを見守る先生や、地域の大人達。老人が好きなお茶を持ち寄って談話している。図書室では調べ物をしたい先生が中学生に捉まり宿題を教えている。それを私はコーヒー片手に眺めている。

夜…在校生の一团が自習室に吸い込まれる。北中自慢の自習室は、駅と違い、事前予約が必要ない。それに、区切られたブース形式になっていて集中して勉強に取り組める。音楽室には、楽器を手に大人達が楽しそうに集っている。そして、勉強を終えた子ども達は大画面でゲーム。様々な人が様々な目的のために集う北中。それは、学校という枠を超えた「文教地区」のハブ。これからの一宮をつくる人々を強固に織り上げる組織として、その機能を果たしていくことだろう。

フリー…「Hokucyu カフェ」私のお気に入りのカフェ、訪れる人は様々。北中生、先生、地域の人達がリラックスできる場所。コーヒーもスイーツもどれも美味しいのは、この場所を訪れる人の愛情が詰まっているから。学校の植物や、子どもや地域の手作り作品などが、私の心をほっこりとさせてくれる。賑やかな声は、赤ちゃんを連れたママさん達。天使達の笑顔に癒され元気が張り、幸せ気分を味わう。向こうでは、何やら白熱した雰囲気。子ども達が先輩と趣味の話で盛り上がり楽しそう。元気な先輩に未来や希望を感じて、明るい毎日を送れると良いな。

ひとことアンケートより

夢を語る素晴らしい会でした。このような学校が出来ることを夢見ています。／全グループの発表を聞いてみて、子ども、先生、地域の方、全ての人が集まれる場所にしたいという想いは同じなのかなと思った。／みんなの夢は入れつつも、実際に想像して考えることが出来た。今回もまた、みんなの想像力が素晴らしいと感じた。／他の人が考えていることが自分にはなく、学びになった。ほか